

地域おこし協力隊通信

わたしの3年間の軌跡

こんにちは！昭和村地域おこし協力隊の高橋梨果子です。
 今年の3月で任期が終了し、地域おこし協力隊を卒業します。
 この3年間で、私がどのような活動をしてきたか皆様にご紹介します。

さくらまつり

道の駅オリジナル商品や
 さくら工房のドライカレー
 とタンドリーチキンを販売
 しました。



道の駅から見える満開の
 桜並木はとてもきれいです。
 今年はライトアップも行わ
 れますので、ぜひ桜を見に
 訪れてください。

案山子作り



三年間活動を行ってきた
 中で、道の駅での活動の証
 として案山子を作成しま
 した。

見た人がびっくりするよ
 うなリアルな見た目をした、
 等身大の案山子を作成。道
 の駅職員にも協力してい
 だき、合計20体の案山子
 を作ることができました。



横浜出店



2年目と3年目の時に、
 6月は横浜開港記念ハザード、
 11月は横浜の各地区のお祭
 りで農産物や加工品を販売
 し、村のPRを行いました。
 2年連続で参加したこと
 で、地元の方が私を覚えてく
 れていて、たくさんお話し
 できました。



とうもろこし

まつり

一年目に参加したとうも
 ろこしまつりでは、とうも
 ろこし迷路も同時開催され、
 私は迷路の設営から携わり
 ました。迷路の中に昭和村
 に関するクイズを設置し、
 体験した来場者に村の魅力
 を紹介することが出来まし
 ました。



まつりでは、とうもろこ
 しアイス・朝採りとうもろ
 こし・焼きとうもろこしの
 販売を行いました。村内
 の来場者に村のおいしいと
 うもろこしを味わって
 いただきました。



豊年まつり



3年目にして、初めて川
 額・森下地区の豊年祭りに
 踊り子として参加！地元の
 奥様方に手踊りの所作を時
 に厳しく、時に優しく教わ
 りました。まんどうをぶつ
 け(つつかけ)合う様子を圧
 倒されました。



どんどん 焼き

どんどん焼きのやぐら建てに3年間携わり、毎年個性豊かなやぐらを作ることが出来ました。1、2年目は杉の葉を使い緑色のやぐらを、3年目は藁を使い茶色いやぐらを建てました。

3年間、私はやぐら作りのベテランの元で技術を学びました。そのおかげで毎年とても素敵などんどん焼きのやぐらを建てられたと思います。

毎年、一生懸命作ったやぐらが焼け崩れていく姿を見ると誇らしくも少し悲しくなりました。



干し柿 作り

3年間で約500個もの柿の皮をむきました。そのため、今まで30分近くかかっていたりんごの皮むきも10分程度でできるようになりました！

馴染みのなかった干し柿ですが、昭和村に来てから食べる機会も目にする機会も増えました。



農業

お米、トマト、とうもろこし、玉葱、落花生を育てました。他にも道の駅の畑を高橋農園と名付け、自分の好きな野菜も育てました。

私が育てたとうもろこしは、道の駅の収穫体験用に使ったり、とうもろこしまつりで販売しました。

村のふるさと納税の返礼品になっている落花生(笑和豆)は種まき、収穫、選別、袋詰めまでを行いました。道の駅店頭で笑和豆を並べて販売しました。



最後に

昭和村の皆さん、3年間本当にありがとうございました。仕事以外でも地域の行事やイベントへ誘ってもらい、いろいろな場面で気にかけていただきました。皆さんにとっても親切にいただき感謝しております。

私は4月から場所が移り、北海道で働き始めます。皆さんから受けた愛情は忘れません。社会に出たばかりの私を受け入れてくださり、ありがとうございました。



高橋梨果子

東京都小金井市出身
農業に興味があり、田舎暮らしに憧れて地域おこし協力隊員に就任。
道の駅「あぐりーむ昭和」観光交流室で活動。